

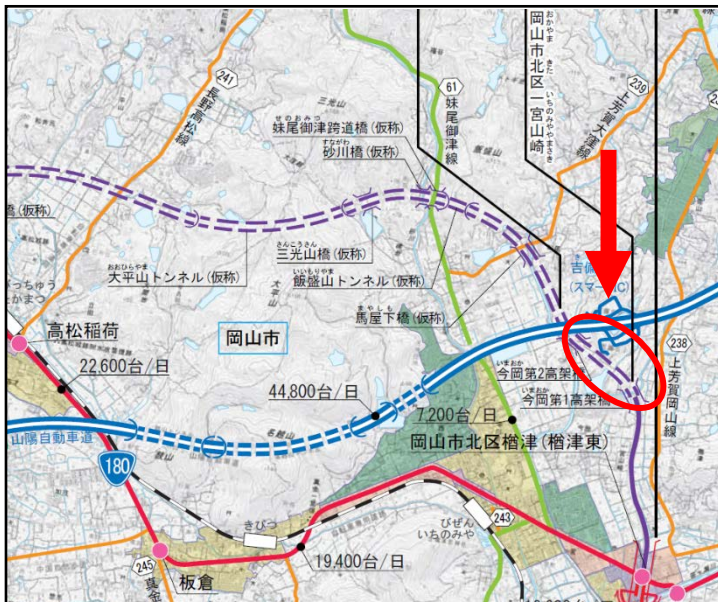
開通準備の舞台裏！道路を守る人決める協議 ～総社・一宮バイパスの道路管理区分を協議～

R7.9 時点



↑ 舗装前のバイパス内から撮影した吉備SAの五重塔（給水塔）です。

吉備スマートICの24時間化・大型車対応と令和7年度中に同時供用する
総社・一宮バイパス（岡山市北区一宮山崎～今岡）の管理区分協議を
岡山市と現地確認しましたので、その様子をお伝えします！



今回の現場は
ここです！

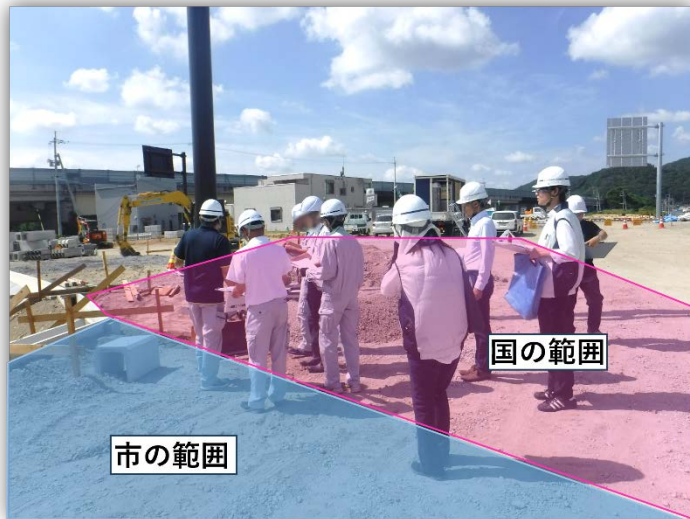


管理区分って？ ～豆知識編～

端的にいうと、

どこまでの範囲を管理するか双方協議して決めること！

(例)



※実際の管理区分を示したものではありません

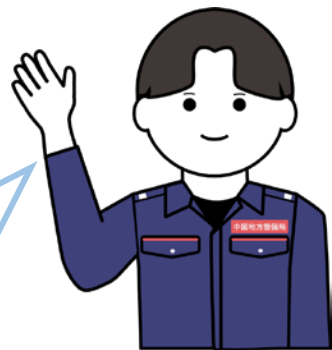
桃色着色されてある部分が
国の管理する範囲

青色着色されてある部分は
市の管理する範囲

というようなイメージです。

管理区分を明確にすると.....

- ・道路の維持管理がスムーズになる
 - ・災害時の対応が迅速になる
 - ・地域住民からの要望にもすぐ答えられる
- など、**安心・安全な道路の利用**につながる
とっても**大事な業務**なんです！！



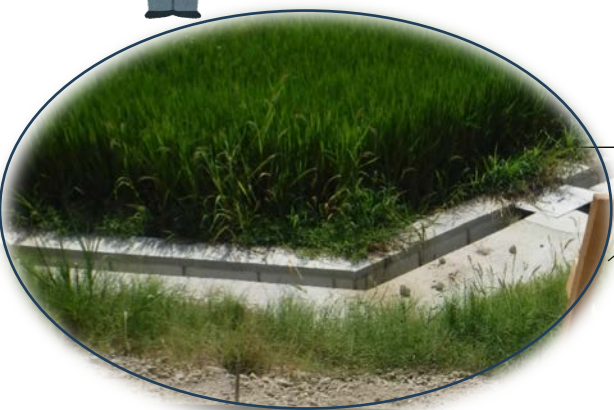
管理区分の協議の様子です！！

協議のようす

管理区分はどのような
観点で決まってるの？



例えば、



水路は道路排水を流すところなので
水路までが国の管理という決め方だったり.....

道路の擁壁なので擁壁までが
国の管理というものもあります！



これが擁壁です！



さいごに



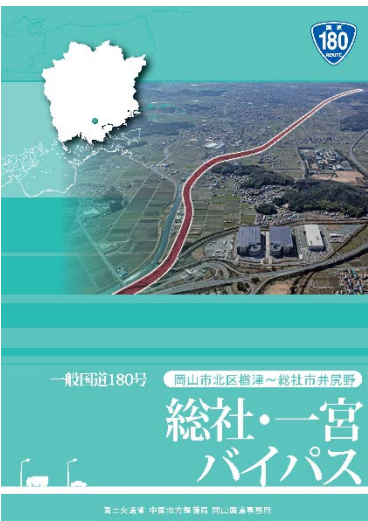
今回説明させてもらったのは
総社・一宮バイパス（岡山市北区一宮山崎～今岡）です。

事務官ですが、このように現場に携われるところが、
このお仕事の面白いところの一つです。

また、図面だけでは分からないところをしっかりと確認する
ことができる大事な作業だと感じました！！

総社一宮バイパス（岡山市北区一宮山崎～今岡）開通に
向けて着々と裏舞台でも進んでいます。

上の写真の光景がどのように変わって行くのか
開通後ぜひ見に来てみて下さい！



総社・一宮バイパス 等
事業概要はこちらをクリック



おまけ

管理第一課 |

番外編 ～ちょこっと紹介～

交通量や想定される車両の種類によって舗装の構成が変わります。
アスファルト部分
すごく分厚い、



図面と実物を照らし合わせながら確認しています。

右図の橋は今岡跨道橋と言います。

道路になる前の状態で
道路案内標識が立ってます。
少し違和感が有りますし、
とても興味深いです。

